

発行：青年海外協力隊神奈川県OB会／畠地 崇敬

KOCV news

<http://kocv.jp> e-mail:info@kocv.jp

編集：中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)・制作：北徹也(H5-3/ニカラグア/花卉)

あーすフェスタ

5月11日と12日に今年もあーすフェスタでKOCVのブースを出展しました。今回は、横浜で6月にTICADVが開かれることにあわせて、西アフリカ料理の「プレーヤッサ(レモン味のシチュー)」と東アフリカのタンザニアのコーヒー「Cafe Africa Baraka」を販売しました。日本ではあまりなじみがないアフリカ料理のため、なかなかお客様は物珍しそうに見るだけ・・・しかし、興味を持ったお客様が買いに来てくれ、最終的には完売することができました。お手伝いしてくださった方、本当にありがとうございます。



Run for Africa

藤原久美(H21-4/マラウイ/エイズ対策)

TICADVで盛り上がる横浜で6月1日、アフリカ支援のマラソンチャリティイベント、Run for Africaが日産スタジアムにて開催され、KOCV10名が参加しました。一周1.5kmのコースを交代で走りながら、フルマラソンの世界記録の2倍、4時間7分16秒をたすきでつなぐ大会。普段はなかなか走ることも少なくなったKOCVメンバーも、協力し合い、それぞれの任地への思い出を馳せながら、楽しく走りました。オリンピックメダリストのエリック・ワイナイナ選手率いるTeam Africaも参加し、見事な走りで参加者を盛り上げました。参加費の一部は、ナイロビのスラムでの学校運営やマラリア予防の為の蚊帳の配布、子どもたちの教育・健康問題への取り組みに活用されます。任国にてそれぞれの任期を終え帰国した隊員にとって、日本で走る‘走る’ことによってアフリカに役立てるということは、また一風変わったアフリカとの関わり方であり、とても楽しい



イベントでした。KOCV10名が力を合わせて走った総距離は42.95km。フルマラソンは達成しました!



神奈川県寄(やどりき)水源林での森づくり

畠地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

前回の報告以降、行った活動は以下の3回です。

- ◇2013年7月20日(土)：植林サイトの草刈り&新サイトの調査
- ◇2013年11月23日(土)：新サイトの草刈り、間伐、土留め作り
- ◇2014年1月18日(土)：植林サイト内に放置されていた産業廃棄物の掘り起こし、集積作業。

森づくりプロジェクトは10年間のプログラムの内、6年目に入り、いよいよ新たな植林サイトの開拓に着手しました。今までのサイトは川辺にありましたが、新サイトは従来のサイトから山の斜面を10分ほど登った場所ある急傾斜地です。以前、周辺を間伐され、伐採した木を架線により搬出した場所であったようで、多少開けた場所ではありますが傾斜が急なため、植林を行うには土留め作業を行う必要があります。

今回も林業家である前田OBの指導のもと、土留め用の木の間伐、玉切り、木の移動、杭打ち、整地作業を行いました。土木作業であったため、これまで一番しんどい作業でした。また、1月にはかねてから懸案事項であった植林サイトに放置されていた産業廃棄物の撤去作業を行いました。これは植林サイトに以前キャンプ場のような施設があったようで、その当時使われていた配管や鉄くずなどが地中になかば埋もれている状態でした。

今回はこれら廃棄物の掘り起こしと集積作業のみを行い、後日改めて廃棄物の運搬作業を行う予定です。

以上の報告の詳細は、JOCAのHP内、JOCAの事業にある神奈川森林づくり定着型ボランティア事業“やどりきの森だより”に詳しく書いていただいているのでぜひご覧ください



丸太の移動



整地作業終了!

い。なお、今年度も寄水源林にて『子ども国際森林レンジャー』と題し、子どもが楽しめる企画をJOCAと共に催で行うことになりました。今回は新サイトでの植樹等を考えております。

日程は2014年3月9日(日)に決定しましたので、ぜひ多くの方にもご参加いただきたいと思います。



ビーチクリーン

中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)

おかげさまで、第7回辻堂海岸ビーチクリーンも2013年9月22日(日)に無事終了しました。天候もよく、波も高くて絶好のサーフィン日和となりました。波の調子がよかったです。企画参加しているサーフィン大会(Wavers他主催のビーチカーニバル)が前倒しで予選決勝と続けて行われ、毎年行っている一般参加者への協力隊紹介を兼ねた「協力隊クイズ」は午後3時すぎから、大会参加者とその家族を対象に行いました。協力隊○×クイズは参加スタッフから赴任国クイズをあげもらい、新しいユニークなものができました。景品は例年同様、ハヤハイさんのフェアトレード商品で、マテ茶やヒマラヤ岩塩など珍しい健康食品でした。協力隊クイズには30名強参加してもらい、ビーチクリーンは大会最初と最後に行われました。徐々に協力隊クイズがメインとなりつつある、ビーチクリーンでした。



エッセイコンテスト

辻 征史(H19-1/ルワンダ/電子機器)

作品を読みつづめて自分にできる国際協力を考えてみたところあまり中学生と変わらず。今年40の自分ですがまだ若いということ!?

審査員のみなさんの感想をちょっと紹介!

- ・マララさんについて書かれた作文があり、中学生の心に感じた思いが伝わってきました。
- ・身近なエコキャップやワクチンについての気付きや活動の作品も上にあげられたら。
- ・中学生の考える国際協力、身近なできごと、考え方を知ることができたのは貴重な経験で、とても刺激的でした。

去年の作品は只今審査中ですが以前の作品は以下のHPから読めます。

<http://www.jica.go.jp/hiroba/menu/essay/past.html>

今年もよろしくお願いします!

ご紹介 岡部カウンセラー

KOCVの皆様こんにちは!

今年4月からJICA横浜で帰国隊員の進路支援業務をはじめました進路相談カウンセラーの岡部恵子です。

昭和のタンザニアOGですが、絶縁曲折の人生経験を経て2003年から協力隊事務局カウンセラーとして国際協力と進路を担当していました。これから神奈川県のカウンセラーとして、民間企業、自治体、教員ほか、あらゆる進路のご相談に応じます。悩みがなくても、是非お話をきかせてください、お会いできるのを楽しみにしています。

岡部恵子（青年海外協力隊 進路相談カウンセラー）

連絡先メールアドレス：Okabe-Keiko@jica.go.jp

勤務日（月・水・木曜日）